

【基本情報】

教 科	外 国 語	学 年	2 年	教科書	なし
科 目	総合英語講読	単位数 (年間予定コマ数)	2 (6 4)	副教材	TREASURE HUNT New Edition 4
科 目 概 要	これまで学んできたことを基にして、リスニング問題を含めた総合演習問題に取り組んでいく。				
到 達 目 標	様々なジャンルの内容の文章を読みながら、読解力をつけていくと同時に聞く、話す、書く技能を授業内でバランスよく身につけていくことを目標とする。				
授業の進め方	長文読解を含めた総合問題演習を中心に進め、必要に応じて小テスト（確認テスト）を実施する。				
留 意 事 項	辞書、ノートを用意し、予習、復習をしっかりと行うこと。				
家 庭 学 習	重要な英文は声に出して何度も読み、さらにその文を暗記して書けるようにしておくこと。				
備 考					

【評価の方法】

観 点	ポイント	割 合	評価項目
A. 関心・意欲・態度	・授業内の言語活動への参加	2 0 %	・個人（ペア）の積極的な取り組み
B. 表現の能力	・自分の考えを口頭、文章でまとめて発表	2 0 %	・相手に理解してもらえるための表現上の工夫
C. 理解の能力	・まとまった英文内容を大まかに把握	2 0 %	・リスニング演習問題、内容確認テスト
D. 知識・理解	・英文を通して学んだことの背景にある知識の理解	4 0 %	・筆記テスト

【年間計画】

単 元	配当時数	学 習 内 容	観点別評価				到 達 目 標
			A	B	C	D	
オリエンテーション	1						
Unit 1 同意表現をつかむ	3	・ 文型および時制の使い方を理解する	○			○	・ 同じ内容を異なった表現で表されていることが理解できる
Unit 2 指しているものを 正確につかむ	3	・ 助動詞の使い方を理解する		○		○	・ 指示語を理解することにより文章の正確な理解につなげることができる
Unit 3 出来事の流れを見抜く	3	・ 受動態の使い方を理解する			○	○	・ 話のカギとなる動詞に着目し、出来事の展開をはっきり理解することができる
Unit 4 テーマをつかむ	4	・ 不定詞の使い方を理解する	○			○	・ 段落ごとの主題をつかんで読み進めていくことができる
Unit 5 段落の要旨をつかむ	4	・ 動名詞の使い方を理解する		○		○	・ 繰り返し使われるキーワードをつかみ、各段落の要旨を把握することができる
Unit 6 速読演習	4	・ 不定詞・動名詞の使い方を理解する			○	○	・ 限られた時間で各段落の内容をつかむことができる
Unit 7 トピックセンテンスを 探す	4	・ 分詞の使い方（付帯状況）を理解する	○			○	・ 主題文とその内容を説明する具体例を把握することができる
《後期中間考査》 後期中間考査まで27時間	1						
Unit 8 様々な意味を持つ単語 を正確に把握する	4	・ 関係代名詞の使い方を理解する		○		○	・ 叙述トリックに惑わされずに文中の単語の意味を正確に把握することができる
Unit 9 抽象→具体の流れに 注目する	4	・ 関係副詞の使い方を理解する			○	○	・ 抽象的な全体のテーマ、具体例はどれかを注意しながら読み進めることができる
Unit 10 速読演習	4	・ 比較（比較級、最上級）の使い方を理解する	○			○	・ 限られた時間で各段落および全体の内容をつかむことができる
Unit 11 比較されているもの を見抜く	4	・ 比較の慣用表現を理解する		○		○	・ 2つの事柄を比較する文章を、対比を表す表現に注意しながら読み進めることができる
Unit 12 文章の展開をつかむ	4	・ 仮定法の使い方を理解する			○	○	・ テーマとなる語をおさえながら文章の展開をつかむことができる
Unit 13 具体例と結論を結び つける	4	・ 仮定法の慣用表現を理解する	○		○		・ 具体例の内容と結論を結びつけて理解することができる
Unit 14 速読演習	4	・ 前置詞の使い方を理解する		○		○	・ 限られた時間で設問の趣旨をとらえ答えを導くことができる
Unit 15 最終段落の内容を 理解する	4	・ 接続詞の使い方を理解する			○	○	・ 最終段落のどの部分が、本文のどのような内容を受けているか正確に把握することができる
《後期期末考査》 後期中間考査まで33時間	1						
まとめ	4	・ 今までに習った重要事項の内容を確認する		○		○	・ 総合問題演習と応用問題に取り組み、理解できる